

令和3年度

富谷市水道事業会計決算

認定第 7 号

令和 3 年度富谷市水道事業会計利益処分及び決算の認定について

地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 32 条第 2 項の規定により、令和 3 年度富谷市水道事業会計において生じた利益を処分するとともに、同法第 30 条第 4 項の規定に基づき、令和 3 年度富谷市水道事業会計決算を、別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

令和 4 年 9 月 1 日 提出

富谷市長 若生 裕俊

I 決算書

(I) 令和3年度富谷市

(1) 収益的収入及び支出

収入

区 分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 水道事業収益	1,151,663,000	11,709,000	0
第1項 営業収益	1,019,735,000	△ 1,188,000	0
第2項 営業外収益	131,926,000	12,897,000	0
第3項 特別利益	2,000	0	0

支出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計
第1款 水道事業費用	1,061,207,000	△ 27,225,000	0	0	1,033,982,000
第1項 営業費用	1,035,097,000	△ 48,953,000	0	0	986,144,000
第2項 営業外費用	26,010,000	20,100,000	0	0	46,110,000
第3項 特別損失	100,000	1,628,000	0	0	1,728,000

水道事業決算報告書

(単位:円)

額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
合 計			
1,163,372,000	1,163,373,777	1,777	(うち、仮受消費税及び地方消費税 96,732,573)
1,018,547,000	1,018,547,288	288	( " 92,379,298)
144,823,000	144,826,489	3,489	( " 4,353,275)
2,000	0	△ 2,000	( " 0)

(単位:円)

額	決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額				
0	1,033,982,000	1,019,652,812	0	14,329,188 (うち、仮払消費税及び地方消費税 61,114,934)
0	986,144,000	978,755,546	0	7,388,454 ( " 60,998,823)
0	46,110,000	39,260,045	0	6,849,955 ( " 0)
0	1,728,000	1,637,221	0	90,779 ( " 116,111)

(2) 資本的収入及び支出

収入

区 分	予 算			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 資本的収入	2,000	32,498,000	32,500,000	0
第1項 企業債	1,000	0	1,000	0
第2項 開発負担金	1,000	31,354,000	31,355,000	0
第3項 負担金	0	846,000	846,000	0
第4項 補償金	0	298,000	298,000	0

(単位：円)

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費通次繰越額 に係る財源充当額	合 計			
0	32,500,000	32,499,123	△ 877	(うち、仮受消費税及び地方消費税 2,850,408)
0	1,000	0	△ 1,000	( " 0)
0	31,355,000	31,354,488	△ 512	( " 2,850,408)
0	846,000	845,856	△ 144	( " 0)
0	298,000	298,779	779	( " 0)

支出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	流用 増減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 通次繰 越額	合 計
第1款 資本的支出	570,822,000	0	0	570,822,000	0	0	570,822,000
第1項 建設改良費	491,660,000	0	0	491,660,000	0	0	491,660,000
第2項 企業債償還金	79,162,000	0	0	79,162,000	0	0	79,162,000

(単位：円)

決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		
242,500,608	328,037,000	0	328,037,000	284,392	(うち、仮払消費税及び地方消費税 14,783,766)
163,340,011	328,037,000	0	328,037,000	282,989	( " 14,783,766)
79,160,597	0	0	0	1,403	( " 0)

資本的収入額が資本的支出額に不足する額210,001,485円は、過年度損益勘定留保資金193,068,127円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額11,933,358円及び減債積立金5,000,000円で補てんした。



(Ⅱ) 財務諸表

1 令和3年度富谷市水道事業損益計算書  
自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	886,702,080		
(2) その他営業収益	<u>39,465,910</u>	926,167,990	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	0		
(2) 受水費	496,987,484		
(3) 配水及び給水費	177,288,654		
(4) 業務費	34,588,248		
(5) 総係費	29,213,785		
(6) 減価償却費	179,244,932		
(7) 資産減耗費	<u>433,620</u>	<u>917,756,723</u>	
営業利益			8,411,267
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	58,575		
(2) 水道加入金	43,469,000		
(3) 他会計補助金	592,000		
(4) 雑収益	1,414,366		
(5) 長期前受金戻入	<u>94,955,099</u>	140,489,040	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	<u>16,108,745</u>	<u>16,108,745</u>	<u>124,380,295</u>
経常利益			132,791,562
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>1,521,110</u>	<u>1,521,110</u>	<u>△ 1,521,110</u>
当年度純利益			131,270,452
前年度繰越利益剰余金			111,273,273
その他未処分利益剰余金変動額			<u>5,000,000</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>247,543,725</u></u>

2 令和3年度富谷市水道事業剰余金計算書  
自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

区 分	資本金	剰 余 金				
		資 本 剰 余 金				
		受贈財産 評 価 額	工事負担金	開発負担金	建設負担金	その他資本 剰 余 金
前年度末残高	3,034,811,767	134,656,710	1,382,255	89,225,516	24,020,627	2,708,759
前年度処分類	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分類	0	0	0	0	0	0
条例による処分類	0	0	0	0	0	0
処分後残高	3,034,811,767	134,656,710	1,382,255	89,225,516	24,020,627	2,708,759
当年度変動額	0	0	0	0	0	119
補償金	0	0	0	0	0	119
減債積立金の取崩し	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0
当年度末残高	3,034,811,767	134,656,710	1,382,255	89,225,516	24,020,627	2,708,878

資本金の内訳		開発負担金の内訳	
固有資本金	180,461,985	建築物開発負担金	18,861,452
組入資本金	2,599,585,782	宅地開発負担金	1,022,519
繰入資本金	254,764,000	その他開発負担金	69,341,545

3 令和3年度富谷市水道事業 剰余金処分計算書 (案)

(単位:円)

区 分	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	3,034,811,767	251,993,986	247,543,725
議会の議決による処分類	0	0	△ 202,000,000
減債積立金への積立	0	0	△ 82,000,000
建設改良積立金への積立	0	0	△ 120,000,000
処分後残高	3,034,811,767	251,993,986	(繰越利益剰余金) 45,543,725

(単位:円)

余 金						資本合計
資本剰余金 合 計	利 益 剰 余 金					
	減債積立金	利益積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰 余 金	利益剰余金 合 計	
251,993,867	5,000,000	5,000,000	0	311,273,273	321,273,273	3,608,078,907
0	80,000,000	0	120,000,000	△ 200,000,000	0	0
0	80,000,000	0	120,000,000	△ 200,000,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0
251,993,867	85,000,000	5,000,000	120,000,000	(繰越利益剰余金) 111,273,273	321,273,273	3,608,078,907
119	△ 5,000,000	0	0	136,270,452	131,270,452	131,270,571
119	0	0	0	0	0	119
0	△ 5,000,000	0	0	5,000,000	0	0
0	0	0	0	131,270,452	131,270,452	131,270,452
251,993,986	80,000,000	5,000,000	120,000,000	(当年度未処分利益剰余金) 247,543,725	452,543,725	3,739,349,478

4 令和3年度富谷市水道事業貸借対照表

令和4年3月31日 現在

負債の部

(単位:円)

資産の部		(単位:円)
1 固定資産		
(1)有形固定資産		
イ土地	684,702,153	
ロ建物	198,314,622	
減価償却累計額	<u>△ 113,393,328</u>	84,921,294
ハ構築物	8,149,816,576	
減価償却累計額	<u>△ 4,404,736,284</u>	3,745,080,292
ニ機械及び装置	788,495,723	
減価償却累計額	<u>△ 729,809,711</u>	58,686,012
ホ車両運搬具	16,466,378	
減価償却累計額	<u>△ 13,442,836</u>	3,023,542
ヘ工具、器具及び備品	3,830,760	
減価償却累計額	<u>△ 3,591,714</u>	239,046
ト量水器	46,700,605	
減価償却累計額	<u>△ 22,584,266</u>	24,116,339
チ建設仮勘定	13,894,660	
有形固定資産合計		4,614,663,338
(2)無形固定資産		
イ電話加入権	268,933	
無形固定資産合計		268,933
固定資産合計		4,614,932,271
2 流動資産		
(1)現金預金		
イ現金	50,000	
ロ預金	1,739,663,624	1,739,713,624
(2)未収金		
イ営業未収金	62,967,204	
ロ営業外未収金	468,009	
ハその他未収金	1,342,000	
ニ貸倒引当金	<u>△ 10,925,412</u>	53,851,801
(3)貯蔵品		
イ貯蔵品		11,954,349
(4)前払金		
イ前払金		115,550,000
流動資産合計		1,921,069,774
資産合計		<u>6,536,002,045</u>

3 固定負債			
(1)企業債			
イ建設改良費等の財源のための企業債		689,399,439	
(2)引当金			
イ特別修繕引当金		190,103,238	
固定負債合計			879,502,677
4 流動負債			
(1)未払金			
イ営業未払金		59,643,517	
ロ営業外未払金		2,647,200	
ハその他未払金		328,526	62,619,243
(2)その他流動負債			
イその他流動負債			13,161,260
(3)企業債			
イ建設改良費等の財源のための企業債		80,712,734	
(4)引当金			
イ賞与引当金		4,143,000	
流動負債合計			160,636,237
5 繰延収益			
(1)長期前受金		5,042,296,564	
(2)収益化累計額		<u>△ 3,285,782,911</u>	
繰延収益合計			1,756,513,653
負債合計			2,796,652,567

資本の部

6 資本金			3,034,811,767
7 剰余金			
(1)資本剰余金			
イ受贈財産評価額		134,656,710	
ロ工事負担金		1,382,255	
ハ開発負担金		89,225,516	
ニ建設負担金		24,020,627	
ホその他資本剰余金		2,708,878	
資本剰余金合計			251,993,986
(2)利益剰余金			
イ減債積立金		80,000,000	
ロ利益積立金		5,000,000	
ハ建設改良積立金		120,000,000	
ニ当年度未処分利益剰余金		247,543,725	
利益剰余金合計			452,543,725
剰余金合計			704,537,711
資本合計			3,739,349,478
負債資本合計			<u>6,536,002,045</u>

II 決算付属書類

(I)令和3年度富谷市水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

イ. 給水状況

本年度の年間給水量は4,996,843m<sup>3</sup>で、前年度5,039,399m<sup>3</sup>と比較し42,556m<sup>3</sup>減少しました。また、一日最大給水量は令和3年7月18日の15,725m<sup>3</sup>でした。

年間有収水量は4,535,562m<sup>3</sup>で、前年度4,588,474m<sup>3</sup>と比較し52,912m<sup>3</sup>減少しましたが有収率は90.77%を確保し、富谷市総合計画で掲げている目標値90.0%を前年度から引き続き達成することができました。

また、年度末給水人口が49,131人であったことから、一日平均給水量が13,690m<sup>3</sup>、一人一日平均給水量は279ℓとなりました。

ロ. 財政状況

事業収益は1,066,657,030円(消費税込み1,163,373,777円)で、前年度と比較して1,544,145円の減少となり、事業費用は935,386,578円(消費税込み1,019,652,812円)で、前年度と比較して20,499,431円の減少となりました。

この結果、当年度純利益が131,270,452円で、前年度と比較して18,955,286円の増加となり、当年度未処分利益剰余金が247,543,725円となりました。

資本的収入は32,499,123円(消費税込み)であり、主なものとしては宅地に係る開発負担金となっています。

資本的支出は、建設改良費163,340,011円と企業債償還金79,160,597円の合計242,500,608円となり、資本的収入額が資本的支出額に不足する額210,001,485円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額11,933,358円、減債積立金5,000,000円、過年度損益勘定留保資金193,068,127円で補てんしました。

ハ. 建設改良の状況

主な建設改良事業として、富ヶ丘・鷹乃杜・太子堂地区で配水管を更新する工事を行いました。

今後も引き続き安全で安心な水道水を安定的に供給すべく、健全な事業運営に努めて参ります。

(2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比2.47ポイント増の114.22%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比5.85ポイント増の105.70%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100%を上回っています。

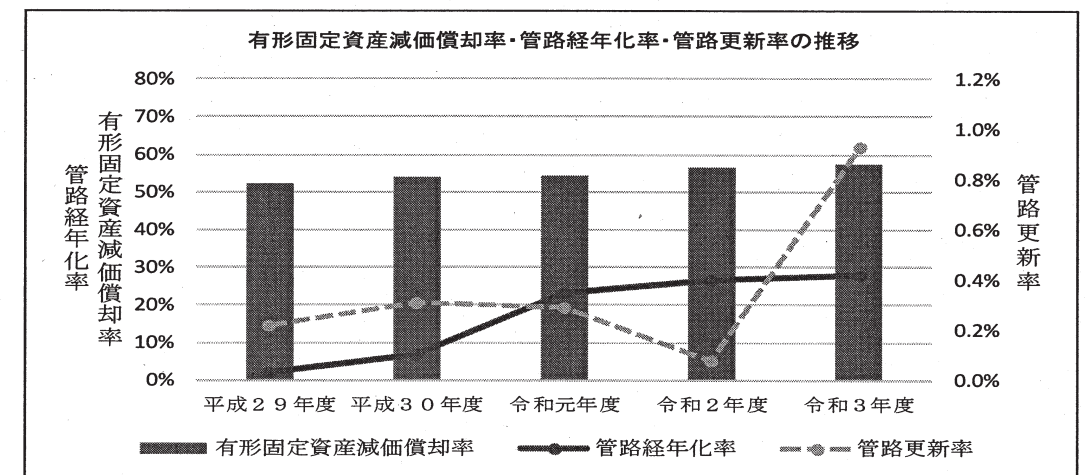
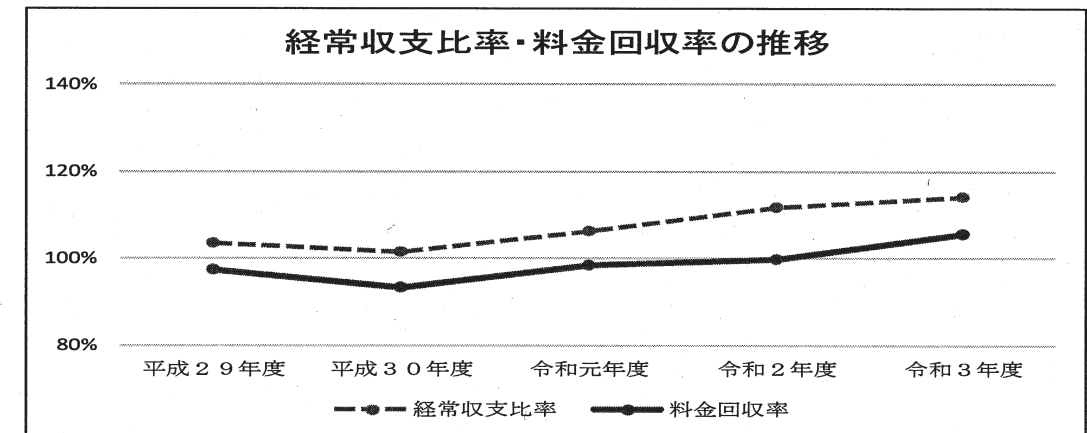
償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比0.99ポイント増の57.45%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比1.31ポイント増の27.91%となっております。

当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は、令和3年度から富ヶ丘・鷹乃杜・太子堂の更新工事を実施していることから、前年度比0.85ポイント増の0.93%となっております、引き続き計画的に更新する予定としています。

<経営指標の推移>

(単位：%)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収支比率	103.68	101.34	106.38	111.75	114.22
料金回収率	97.28	93.25	98.30	99.85	105.70
有形固定資産減価償却率	52.21	53.93	54.57	56.46	57.45
管路経年化率	2.12	6.79	23.18	26.60	27.91
管路更新率	0.22	0.31	0.29	0.08	0.93





(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日	議決結果
承認第 6号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度富谷市水道事業会計補正予算 (第5号))	R 3. 4. 23	R 3. 4. 23	原案承認
議案第 7号	令和3年度 富谷市水道事業会計補正予算 (第2号)	R 3. 6. 11	R 3. 6. 22	原案可決
認定第 6号	令和2年度 富谷市水道事業会計利益処分 及び決算の認定について	R 3. 9. 1	R 3. 9. 17	原案認定
議案第14号	令和3年度 富谷市水道事業会計補正予算 (第3号)	R 4. 2. 18	R 4. 3. 11	原案可決
議案第21号	令和4年度 富谷市水道事業会計予算	R 4. 2. 18	R 4. 3. 11	原案可決

(4) 職員に関する事項

区分	令和3年度	令和2年度	増減
事務職員	6 人	6 人	0 人
技術職員	2 人	2 人	0 人

2. 工事

(1) 建設改良工事の概況

No.	工事名	工事概要	工期又は竣工日	工事費
1	令和3年度 富ヶ丘地区配水管耐震化工事	施工延長L=1,073m 配水管工 HPPE φ 100 L=38m HPPE φ 75 L=293m HPPE φ 50 L=742m 仕切弁設置 φ 75 N=2基 止水栓設置 φ 50 N=11基 給水管工 付分付分水栓設置 φ 75×φ 20 N=23基 φ 50×φ 20 N=95基 PP φ 20布設工 L=251m 舗装本復旧工 配水管部 A=1,296㎡ 給水管部 A=266㎡	外 R 3. 5. 6 ～ R 3. 11. 11	55,293,700円
2	令和3年度 太子堂地区配水管耐震化工事	施工延長L=840m 配水管工 HPPE φ 75 L=507m HPPE φ 50 L=333m 仕切弁設置 φ 75 N=9基 止水栓設置 φ 50 N=4基 給水管工 付分付分水栓設置 φ 75×φ 30 N=1基 φ 75×φ 25 N=1基 φ 75×φ 20 N=56基 φ 50×φ 25 N=1基 φ 50×φ 20 N=18基 PP φ 20布設工 L=154m 舗装本復旧工 配水管部 A=996㎡ 給水管部 A=232㎡	外 R 3. 5. 6 ～ R 3. 12. 9	49,077,600円
3	令和3年度 鷹乃杜地区配水管耐震化工事	施工延長L=896m 配水管工 HPPE φ 100 L=112m HPPE φ 50 L=784m 仕切弁設置 φ 100 N=1基 止水栓設置 φ 50 N=9基 給水管工 付分付分水栓設置 φ 100×φ 20 N=11基 φ 50×φ 25 N=1基 φ 50×φ 20 N=92基 PP φ 20布設工 L=160m 舗装本復旧工 配水管部 A=1,163㎡ 給水管部 A=107㎡	外 R 3. 5. 6 ～ R 4. 1. 26	57,921,600円
4	令和3～4年度 受水用配水池兼送水ポンプ場 耐震補強工事	受水用配水池兼ポンプ井 RC造(2池) Ve=720㎡ 仮設ポンプ井 SUS造 Ve=200㎡ ※工事費は全額令和4年度へ繰越	R 3. 5. 6 ～ R 5. 3. 15	223,300,000円

(2) 保存工事の概況

No.	工事名	工事概要	工期又は竣工日	工事費
1	令和3年度 富ヶ丘四丁目 漏水修繕工事(漏3-3)	舗装版破碎工 A=7.56㎡ Asカマ処分 A=0.75㎡ 機械掘削 V=10.60m³ 埋戻工 一式 As仮復旧工 A=7.56㎡ フロンポイントφ100設置 N=1個 外	R 3. 4. 1 ~ R 3. 4. 23	1,216,600円
2	令和3年度 宮床送水ポンプ電動機 修繕工事	電動機修繕工 (東芝電動機TIKK 200V 55kw用) 一式 電動機軸受(6315ZZ) 1個 交換 電動機軸受(6212ZZ) 1個 交換 軸心出作業 一式 振動測定 一式 外	R 3. 9. 30 ~ R 3. 11. 30	1,100,000円
3	令和3年度 漏水修繕箇所舗装復旧 (第1号)工事	舗装復旧箇所 N=16箇所 舗装切断工 L=124m 舗装版破碎工 A=98㎡ 表層工(1層:t=50mm) A=54㎡ 表層工(2層:t=50mm) A=40㎡ 中間層(2層:t=50mm) A=40㎡ 外	R 3. 10. 21 ~ R 3. 12. 20	2,079,000円
4	令和3年度 鷹乃杜地区舗装復旧工事	舗装本復旧工 機械施工(再As密粒度13F:t=50) A=1,050㎡ 人力施工(再As密粒度13F:t=50) A=288㎡	R 3. 11. 19 ~ R 4. 2. 25	18,240,200円
5	令和3年度 三ノ関地区空気弁修繕工事	不断水工(スライプレート式:挿板方式) 1箇所 空気弁修繕 1基 ボール式補修弁 (φ75×150 2種 7.5k) 1個 (φ75×100 2種 7.5k) 1個 空気弁(φ75 2種 7.5k) 1個 外	R 3. 11. 22 ~ R 3. 12. 6	1,705,000円
6	令和3年度 大清水二丁目 漏水修繕工事(漏3-44)	舗装版破碎工 A=1.90㎡ Asカマ処分 A=0.19㎡ 機械掘削 V=0.67m³ 埋戻工 一式 As仮復旧工 A=1.90㎡ 空気弁修繕 1基 外	R 4. 3. 17 ~ R 4. 3. 29	1,289,200円
7	令和3年度 一ノ関段ノ沢 漏水修繕工事(漏3-45)	舗装版破碎工 A=6.36㎡ Asカマ処分 A=0.63㎡ 機械掘削 一式 埋戻工 一式 As仮復旧工 A=6.36㎡	R 4. 3. 17 ~ R 4. 3. 29	1,298,000円

3. 業務

(1) 業務量

区分	単位	令和3年度	令和2年度	比較	
				増減(△減)	比率(%)
年度末行政区域内人口	人	52,374	52,370	4	100.0
年度末給水区域内人口	人	49,154	49,159	△5	100.0
年度末給水人口	人	49,131	49,138	△7	100.0
年度末給水戸数	戸	18,599	18,349	250	101.4
年間給水量	m³	4,996,843	5,039,399	△42,556	99.2
一日最大受水契約量	m³	16,700	16,700	0	100.0
一日最大給水量	m³	15,725	15,809	△84	99.5
一日最大給水量記録日		令和3年7月18日	令和2年8月10日	—	—
一日平均給水量	m³	13,690	13,807	△117	99.2
年間有収水量	m³	4,535,562	4,588,474	△52,912	98.8
一日平均有収水量	m³	12,426	12,571	△145	98.8
年間有収率	%	90.77	91.05	△0.28	99.7
導送配水管総延長	m	301,230.74	301,045.06	185.68	100.1
修繕工事	件	67	54	13	124.1

口径別内訳(各年度末使用給水件数)

区分	単位	令和3年度	令和2年度	比較	
				増減(△減)	比率(%)
φ13mm	件	3,129	3,080	49	101.6
φ20mm	件	14,654	14,407	247	101.7
φ25mm	件	159	156	3	101.9
φ30mm	件	61	63	△2	96.8
φ40mm	件	78	79	△1	98.7
φ50mm	件	41	40	1	102.5
φ75mm	件	8	8	0	100.0
φ100mm	件	1	1	0	100.0
合計		18,131	17,834	297	101.7



## (2) 事業収入に関する事項

上段…消費税込み  
下段…消費税抜き  
(単位：円、%)

科 目	令和3年度	令和2年度	比 較	
			増減(△減)	比 率
水道事業収益	1,163,373,777	1,160,230,455	3,143,322	100.3
	1,066,657,030	1,068,201,175	△ 1,544,145	99.9
営業収益	1,018,547,288	981,675,759	36,871,529	103.8
	926,167,990	892,606,364	33,561,626	103.8
給 水 収 益	975,372,288	941,265,314	34,106,974	103.6
	886,702,080	855,695,740	31,006,340	103.6
その他営業収益	43,175,000	40,410,445	2,764,555	106.8
	39,465,910	36,910,624	2,555,286	106.9
営業外収益	144,826,489	178,554,696	△ 33,728,207	81.1
	140,489,040	175,594,811	△ 35,105,771	80.0
受取利息及び配当金	58,575	380,770	△ 322,195	15.4
	58,575	380,770	△ 322,195	15.4
水道加入金	47,815,900	32,502,800	15,313,100	147.1
	43,469,000	29,548,000	13,921,000	147.1
他会計補助金	592,000	45,131,000	△ 44,539,000	1.3
	592,000	45,131,000	△ 44,539,000	1.3
雑 収 益 (※)	1,404,915	1,642,625	△ 237,710	85.5
	1,414,366	1,637,540	△ 223,174	86.4
長期前受金戻入	94,955,099	98,897,501	△ 3,942,402	96.0
	94,955,099	98,897,501	△ 3,942,402	96.0
特別利益	0	0	0	-
	0	0	0	-
過年度損益修正益	0	0	0	-
	0	0	0	-

※消費税抜きの金額1,414,366円の内、15,826円については消費税及び地方消費税の算定上生じた金額であるため、消費税込みの金額には含んでいない。

## (3) 事業費に関する事項

上段…消費税込み  
下段…消費税抜き  
(単位：円、%)

科 目	令和3年度	令和2年度	比 較	
			増減(△減)	比 率
水道事業費用	1,019,652,812	1,045,921,254	△ 26,268,442	97.5
	935,386,578	955,886,009	△ 20,499,431	97.9
営業費用	978,755,546	1,000,903,602	△ 22,148,056	97.8
	917,756,723	938,022,676	△ 20,265,953	97.8
原水及び浄水費	0	0	0	-
	0	0	0	-
受 水 費	546,686,221	550,196,843	△ 3,510,622	99.4
	496,987,484	500,178,958	△ 3,191,474	99.4
配水及び給水費	186,807,090	201,543,114	△ 14,736,024	92.7
	177,288,654	190,763,951	△ 13,475,297	92.9
業 務 費	36,285,117	33,182,058	3,103,059	109.4
	34,588,248	31,451,364	3,136,884	110.0
総 係 費	29,298,566	32,451,184	△ 3,152,618	90.3
	29,213,785	32,098,000	△ 2,884,215	91.0
減価償却費	179,244,932	183,457,767	△ 4,212,835	97.7
	179,244,932	183,457,767	△ 4,212,835	97.7
資産減耗費	433,620	72,636	360,984	597.0
	433,620	72,636	360,984	597.0
営業外費用	39,260,045	44,973,029	△ 5,712,984	87.3
	16,108,745	17,822,403	△ 1,713,658	90.4
支払利息及び企業債取 扱 諸 費	16,108,745	17,630,729	△ 1,521,984	91.4
	16,108,745	17,630,729	△ 1,521,984	91.4
消費税及び地方消費税	23,151,300	27,342,300	△ 4,191,000	84.7
	(※1) 0	0	0	-
その他営業外費用 (※2)	0	0	0	-
	0	191,674	△ 191,674	0.0
特別損失	1,637,221	44,623	1,592,598	3,669.0
	1,521,110	40,930	1,480,180	3,716.4
過年度損益修正損	1,637,221	44,623	1,592,598	3,669.0
	1,521,110	40,930	1,480,180	3,716.4

※1 消費税及び地方消費税は、その性質上消費税抜きには計上していない。

※2 消費税及び地方消費税の算定上生じた金額であるため、消費税込みには計上していない。



4. 会計

(1)重要契約の要旨

イ 請負工事関係

契約年月日	契約金額(円)	契約の内容	契約相手先
R 3. 4. 30	55,293,700	令和3年度 富ヶ丘地区配水管耐震化工事	宮環建設㈱
R 3. 4. 30	49,077,600	令和3年度 太子堂地区配水管耐震化工事	宮環建設㈱
R 3. 4. 30	57,921,600	令和3年度 鷹乃杜地区配水管耐震化工事	三豊工業㈱
R 3. 4. 30	223,300,000	令和3～4年度 受水用配水池兼送水ポンプ場耐震補強工事	㈱安部日鋼工業 東北支店

ロ 委託関係

契約年月日	契約金額(円)	契約の内容	契約相手先
H30. 2. 20	3,234,000	平成30～34年度 水道管路管理(漏水対策)業務委託(令和3年度分)	日本水道管路㈱
R 2. 12. 24	7,040,000	令和3年度 水道施設設計装設備保守管理点検業務委託	昱機電㈱
R 2. 12. 9	1,980,000	令和3年度 受水用配水池兼送水ポンプ場外保守管理点検業務委託	㈱水機テクノス 東北支店
R 3. 4. 30	2,264,900	令和3年度 水道施設除草業務委託	(有)菅原造園
R 3. 4. 30	9,900,000	令和3～4年度 受水用配水池兼送水ポンプ場耐震補強工事 施工監理業務委託	㈱日本水道設計社 仙台事務所
R 3. 12. 27	5,434,000	令和3年度 富谷市上下水道施設台帳修正業務委託	愛知時計電機㈱ 仙台支店

ハ その他

契約年月日	契約金額(円)	契約の内容	契約相手先
R 3. 10. 20	2,079,000	令和3年度 漏水修繕箇所舗装復旧(第1号)工事	㈱YOSHIRoad
R 3. 11. 18	18,240,200	令和3年度 鷹乃杜地区舗装復旧工事	㈱小川組

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債

(単位:円)

前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
849,272,770	0	79,160,597	770,112,173

ロ 一時借入金

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

イ 賞与引当金の取崩し

令和3年度において、期末勤勉手当を支給するため賞与引当金4,020,000円を取り崩した。

ロ 貸倒引当金の取崩し

令和3年度において、破産等により債権回収の見込みのない未収金を処理するため貸倒引当金4,081,333円を取り崩した。

ハ 損益勘定留保資金

(単位:円)

前年度末残高	当年度発生額	当年度使用額	当年度末残高
543,946,289	84,723,453	193,068,127	435,601,615

5. その他

(1) 他会計補助金等の使途について

イ 営業外収益他会計補助金592,000円については、児童手当に充当した(特定収入以外)。

ロ 営業外収益雑収益1,404,915円のうち360,030円については、修繕費(課税仕入れ)に充当した(特定収入)。

ハ 資本的収入負担金845,856円については、工事請負費(課税仕入れ)に充当した(特定収入)。

ニ 資本的収入補償金298,779円については、賃借料(課税仕入れ)に充当した(特定収入)。



(II) その他の書類

1 令和3年度富谷市水道事業キャッシュ・フロー計算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	131,270,452
減価償却費	179,244,932
資産減耗費	433,620
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	538,667
賞与引当金の増減額 (△は減少)	123,000
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	63,368,000
長期前受金戻入額	△ 94,955,099
受取利息及び受取配当金	△ 58,575
支払利息	16,108,745
未収金の増減額 (△は増加)	6,000,783
未払金の増減額 (△は減少)	△ 21,270,080
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 8,455
前払金の増減額 (△は増加)	△ 115,550,000
その他流動負債の増減額 (△は減少)	822,781
小計	166,068,771
利息及び配当金の受取額	58,575
利息の支払額	△ 16,108,745
業務活動によるキャッシュ・フロー	150,018,601
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費	△ 148,556,245
建設改良費にかかる収入	29,648,715
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 118,907,530
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 79,160,597
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 79,160,597
資金に係る換算差額	0
資金増加額 (又は減少額)	△ 48,049,526
資金期首残高	1,787,763,150
資金期末残高	1,739,713,624

2 収益費用明細書

収益

(単位:円)

款・項	目	節	金額	備考
1 水道事業収益			1,066,657,030	
1 営業収益			926,167,990	
	1 給水収益		886,702,080	
		水道料金	886,702,080	
	2 その他営業収益		39,465,910	
		手数料	2,375,000	
		下水道負担金	30,818,182	
		その他営業収益	6,272,728	
2 営業外収益			140,489,040	
	1 受取利息及び配当金		58,575	
		預金利息	58,575	
	2 水道加入金		43,469,000	
		水道加入金	43,469,000	
	3 他会計補助金		592,000	
		一般会計補助金	592,000	
	4 雑収益		1,414,366	
		その他雑収益	1,414,366	
	5 長期前受金戻入		94,955,099	
		長期前受金戻入	94,955,099	うち除却分 423,101円

## 費用

(単位：円)

款・項	目	節	金額	備考
1 水道事業費用			935,386,578	
1 営業費用			917,756,723	
	1 原水及び浄水費		0	
	2 受水費		496,987,484	
		受水費	496,987,484	
	3 配水及び給水費		177,288,654	
		給料	6,591,900	予算額6,610千円
		手当等	3,984,171	予算額4,094千円
		法定福利費	2,293,385	予算額2,340千円
		備消耗品費	148,372	
		燃料費	181,478	
		光熱水費	292,135	
		印刷製本費	49,000	
		通信運搬費	489,851	
		委託料	25,935,193	
		手数料	3,192,934	
		賃借料	837,600	
		修繕費	36,019,180	
		路面復旧費	18,472,000	
		動力費	13,181,103	
		薬品費	84,000	
		材料費	695,715	
		保険料	427,437	
		雑費	31,200	
		賞与引当金繰入額	1,014,000	予算額1,014千円
		特別修繕引当金繰入額	63,368,000	予算額63,368千円
	4 業務費		34,588,248	
		給料	7,228,464	予算額7,988千円
		手当等	3,308,568	予算額4,580千円
		報酬	2,301,420	予算額2,302千円
		旅費	85,097	
		法定福利費	2,302,000	予算額2,359千円
		備消耗品費	194,173	
		燃料費	175,611	
		印刷製本費	729,900	
		通信運搬費	2,227,113	
		委託料	8,152,433	
		手数料	2,259,667	

## 費用

(単位：円)

款・項	目	節	金額	備考
		賃借料	3,618,000	
		修繕費	52,800	
		保険料	283,848	
		雑費	6,600	
		賞与引当金繰入額	1,329,000	予算額1,329千円
		会計年度任用職員手当	333,554	予算額340千円
	5 総係費		29,213,785	
		給料	11,623,200	予算額11,640千円
		手当等	6,094,431	予算額7,438千円
		法定福利費	4,026,936	予算額4,029千円
		備消耗品費	393,213	
		燃料費	47,797	
		印刷製本費	17,000	
		通信運搬費	52,025	
		手数料	7,500	
		賃借料	154,928	
		修繕費	58,495	
		負担金	261,650	
		保険料	44,510	
		雑費	12,100	
		賞与引当金繰入額	1,800,000	予算額1,800千円
		貸倒引当金繰入額	4,620,000	予算額4,620千円
	6 減価償却費		179,244,932	
		有形固定資産減価償却費	179,159,951	
		無形固定資産減価償却費	84,981	
	7 資産減耗費		433,620	
		固定資産除却費	433,620	
2 営業外費用			16,108,745	
	1 支払利息及び 企業債取扱諸費	企業債利息	16,108,745	
3 特別損失			1,521,110	
	1 過年度損益修正損	過年度損益修正損	1,521,110	

3 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
土 地	684,702,153	0	0
建 物	198,314,622	0	0
構 築 物	8,008,613,701	149,664,895	8,462,020
機 械 及 び 装 置	788,495,723	0	0
車 両 運 搬 具	16,466,378	0	0
工具、器具及び備品	3,975,140	0	144,380
量 水 器	45,982,020	718,585	0
建 設 仮 勘 定	13,596,000	298,660	0
合 計	9,760,145,737	150,682,140	8,606,400

(2) 無形固定資産

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電 話 加 入 権	353,914	0	0
合 計	353,914	0	0

(参考) 長期前受金

	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
長 期 前 受 金	5,018,984,093	31,774,491	8,462,020

明 細 書

(単位:円)

年度末現在高	減 価 償 却 累 計 額		年 度 末 償却未済高
	当年度増加額	当年度減少額	
684,702,153	0	0	684,702,153
198,314,622	4,076,234	0	84,921,294
8,149,816,576	164,832,546	8,038,919	3,745,080,292
788,495,723	9,239,280	0	58,686,012
16,466,378	702,644	0	3,023,542
3,830,760	67,770	133,861	239,046
46,700,605	241,477	0	24,116,339
13,894,660	0	0	13,894,660
9,902,221,477	179,159,951	8,172,780	4,614,663,338

(単位:円)

当年度減価償却高	年度末現在高
84,981	268,933
84,981	268,933

残 高 明 細 書

(単位:円)

年度末現在高	長期前受金収益化累計額			年 度 末 償却未済高
	当年度増加額	当年度減少額	累 計	
5,042,296,564	94,531,998	8,038,919	3,285,782,911	1,756,513,653

4 企 業 債

区 分	発行年月日	発行総額	償 還
			当年度償還高
平成10年度財政融資	H11. 3. 25	500,000,000	21,952,122
平成11年度地方公共団体金融機構	H12. 3. 22	84,000,000	3,999,335
平成11年度地方公共団体金融機構	H12. 6. 30	36,000,000	1,710,492
平成11年度財政融資	H12. 6. 30	180,000,000	7,694,009
平成12年度財政融資	H13. 8. 22	55,300,000	2,328,555
平成12年度地方公共団体金融機構	H13. 8. 30	44,700,000	2,086,284
平成13年度地方公共団体金融機構	H14. 3. 28	42,600,000	1,957,151
平成13年度地方公共団体金融機構	H14. 8. 30	17,400,000	794,416
平成13年度財政融資	H14. 12. 19	70,000,000	2,848,890
平成14年度地方公共団体金融機構	H15. 3. 28	81,000,000	3,595,691
平成14年度財政融資	H16. 3. 19	323,700,000	12,815,631
平成15年度地方公共団体金融機構	H16. 3. 23	395,300,000	17,378,021
合 計	12 件	1,830,000,000	79,160,597

明 細 書

(単位：円、%)

高 償還高累計	未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備 考
332,796,991	167,203,009	—	2.10	R11. 3	第二次拡張事業
58,258,163	25,741,837	—	2.00	R10. 3	〃
25,009,739	10,990,261	—	1.95	R10. 3	〃
112,917,818	67,082,182	—	1.90	R12. 3	〃
32,001,733	23,298,267	—	2.10	R13. 3	〃
28,873,449	15,826,551	—	2.00	R11. 3	〃
25,301,027	17,298,973	—	2.20	R12. 3	第二次拡張臨時特利
10,473,681	6,926,319	—	1.90	R12. 3	〃
37,178,148	32,821,852	—	1.60	R14. 9	第二次拡張事業
46,627,442	34,372,558	—	1.20	R13. 3	第二次拡張臨時特利
148,262,103	175,437,897	—	2.00	R16. 3	第二次拡張事業
202,187,533	193,112,467	—	1.90	R14. 3	〃
1,059,887,827	770,112,173				

(Ⅲ) 注 記 事 項

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

量水器を除く資産	定額法
量水器	取替法

・主な耐用年数

建物	15年～45年
構築物	40年
機械及び装置	9年～20年
量水器	8年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

20年

3 引当金の計上方法

(1) 賞与引当金

・職員の期末勤勉手当及びこれに係る法定福利費の支払に備える為、当事業年度末における支払見込額に基づき、翌年度の支払見込額のうち当事業年度の負担に属する額を計上している。

(2) 貸倒引当金

・債権の不納欠損による損失に備える為、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 退職給付引当金

・職員の退職手当は、宮城県市町村職員退職手当組合に加入積立しており、不足額等が発生したときには一般会計がその金額を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(4) 特別修繕引当金

・設備等に係る定期修繕費用の支出に備えるため、支出見込額のうち当事業年度の負担に属する額を均分して計上している。

4 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理

・消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

富谷市水道事業では、水道事業のみを運営しており、事業全体を一つのセグメントとして区分している。